

# 認知症の人を支えるため 私たちにできること

町内で認知症高齢者グループホームを運営する特定非営利活動法人フロレンス那須の統括責任者で、栃木県認知症介護指導者の富永和美さんからお話を伺いました。



富永和美さん

認知症になりはじめは脳や身体機能が低下し、60年、70年の人生の中でできたことができなくなる

## オレンジリングとは

「認知症の人を応援します」という意志を示すオレンジ色の目印。

オレンジリングを身に付けることで、認知症の人のお手伝いができることを周囲に知らせましょう。認知症サポーター養成講座を受講するともらえます。



失敗体験から、自信を喪失していきまます。親は子ども世代に否定されることで不安・不信感が増し、症状が悪化します。一方、介護する人は毎日の介護で不安やストレスを抱え、親への愛情が薄れるという悪循環になっていきます。

認知症の人のサポートは、外へ目を向けるばかりではなく、まずは家庭内に目を向け、自分の家族を大切にしたい。認知症の人はこれまで家族のために一生懸命頑張ってきた人です。不安に思い困っているのは本人なので、本人尊重のサポートを。「介護は人のためならず」いずれ自分たちの歩む道です。介護では自分のしてほしいことをしましょう。

那須町の高齢化率は約35%です。高齢化の先進地として、家族のサポートができる町になってほしいですね。



# 認知症について もっと知りたい人は

## ○認知症ケア講演会

「認知症になっても住み慣れた地域で安心して生活したい。」  
「認知症の方どのように接したらよいのか。」認知症介護者の実体験をもとに、認知症の方が安心して生活するためのヒントを見つけてみましょう。認知症について関心のある方は、どなたでも参加できます。

▼日時 11月26日(土) 午後1時30分～3時

▼場所 ゆめプラザ・那須会議室

▼演題 認知症介護者の視点から

▼講師 稲村いたむる地域包括支援センター 主任介護支援専門員 月井貴美代氏

▼参加費 無料

▼定員 100名

▼問合せ・申込み

那須町地域包括支援センター

☎71-11388

## ○認知症サポーター養成講座

那須町では、認知症について正しい知識を持ち、認知症の人やその家族を応援し、誰もが暮らしやすい地域をつくっていくボランティア

イア(認知症サポーター)を養成する講座を開催しています。

地域住民や職域、学校などおむね10人以上のグループでお申し込みください。

▼日時・場所 申込者が希望する日時・場所(要相談)

▼所要時間 約60分～90分(応相談)

▼受講費用 無料(教材費等の実費負担をいただく場合があります。)

▼申込方法 開催希望日の1カ月前までにお申し込みください。

▼問合せ・申込み

町保健福祉課地域支援係

☎72-6910



認知症サポーター養成講座を受講し、オレンジリングを手にする那須高原小6年生